

## 事例紹介

### くるめ診療情報ネットワーク

アザレアネット

 <http://www.azaleanet.info/>

#### システムの概要

[システムの実施目的・地域など](#)[参加団体数と参加患者数](#)[参加の同意方法について](#)[患者さんの同意取得の詳細](#)[サービスについて](#)[共有できる情報項目](#)[共有情報の取得元](#)[システムについて](#)[通信ネットワーク](#)[ログインセキュリティ](#)[主なIT企業](#)[サービス利用・参加料金](#)[蓄積された個人情報の利用](#)[予算について](#)[費用の負担について](#)

#### システムの概要

システム名	くるめ診療情報ネットワーク
代表団体	くるめ診療情報ネットワーク協議会
運用開始状況	導入済み：2012年
稼働状況	サービス運用中
運用終了年	
提供地域	福岡
自治体の参加状況	運営主体として参画中
事務局運営人数	兼任3人

#### システムの実施目的・地域など

システムの導入目的	医療連携
地域の課題	基幹病院の診療情報開示のニーズが高まり、個別に導入計画が進んでいたが、複数の基幹病院と連携する診療所が多く、機種統一の要望があった
システム導入効果	(○) 患者サービスが向上した

<p>凡例：(○) 効果あり、 (△) どちらとも言えない、(×) 効果なし</p>	<p>(△) 患者の負担が軽減した (○) 医療機関間で機能分化が進んだ (△) 医療機関間の知識やノウハウの伝達習得が進んだ (○) 医療機関間の人的ネットワークが進んだ (△) 医師の偏在を補う効果があった (○) 患者紹介の円滑化が進んだ (○) 地域中核病院のサポートが受けられるようになった (○) 診療所の支援が受けられるようになった (△) 業務全体の負担軽減 (△) 医師の負担軽減 (×) 看護師の負担軽減 (△) 事務職員の負担軽減 (△) 技術職員の負担軽減 (○) 従事者間の情報共有が向上した (○) 従事者間の連携が向上した</p>
システムの課題	閲覧施設数の増加が伸び悩み
工夫した点	新規開示施設の増加
対象地域	二次医療圏での連携

## 参加団体数と参加患者数

参加団体と参加患者数	<p>【病院】 実施中：23施設 【医科診療所】 実施中：65施設 【歯科診療所】 実施中：1施設 【薬局】 実施中：4施設 【介護施設】 実施中：1施設 【その他】</p>
利用施設数の割合	
登録患者数状況	実績数
登録患者数	13000
情報共有している患者状況	実績数
共有患者数	8364

## 参加の同意方法について

医療機関等	医療機関施設毎の参加判断
介護施設・その他	介護施設施設毎の参加判断
患者さん	患者施設毎 全ての施設毎

## 患者さんの同意取得の詳細

新規の患者さん	同意書による取得
撤回する場合	同意書の撤回(脱退)文書による
連携先の増加	連携先追加の同意書による取得

## サービスについて

疾病	
サービス	退院時サマリ、画像情報の共有
補足・備考	

## 共有できる情報項目

基本情報	患者基本情報、病名情報
文書	医師記録、サマリ、手術記録、看護記録等
オーダー情報	処方オーダー、注射オーダー、検体検査オーダー、放射線検査オーダー、内視鏡検査オーダー、生理検査オーダー
検査結果	検体検査結果、生理検査結果、画像
調剤結果	
その他	

## 共有情報の取得元

共有情報の取得元	病院電子カルテより、医科診療所電子カルテより
----------	------------------------

## システムについて

連携方式	分散型
------	-----

情報共有の形態	双方向での共有
患者IDシステム	ID-Linkシステムを利用
標準化ストレージ	PIX/PIXV3/PDQ/PDQV3
情報の保存場所	各医療機関の院内
障害対策	
厚労省標準規格の採用	医療におけるデジタル画像と通信、JAHIS臨床検査データ交換規約、臨床検査マスター、JAHIS放射線データ交換規約

## 通信ネットワーク

---

医療機関等との通信	医療機関との通信インターネットVPN、医療機関等との通信インターネット
介護施設・その他施設との通信	介護施設の通信インターネット
患者さんとの通信	

## ログインセキュリティ

---

医療機関・薬局用	IDとパスワード
介護施設・その他施設用	IDとパスワード
患者さん用	

## 主なIT企業

---

企業名（1）	
企業名（2）	
企業名（3）	

## サービス利用・参加料金

---

--

病院（開示施設）	実施中：有料 月額：180000円
病院（閲覧施設）	実施中：無料
診療所	実施中：無料 補足：参加医師会が会員あたり年500円を負担。診療所は無料
薬局	実施中：無料
介護施設	
患者さん	

## 蓄積された個人情報の利用

地域の医療費適正化の目的で利用	実施なし/予定なし
学術研究等の公益目的で利用	実施なし/予定なし
公益目的以外で利用	実施なし/予定なし

## 予算について

構築費用概算	
年間運用費用概算	2258（千円）
保守費概算	
その他年間費用概算	2258（千円）

## 費用の負担について

実施中システム構築費の負担	
実施中システム運用費の負担	参加施設の負担
実施予定システム構築費の負担	

[< 事例一覧へ戻る](#)

[ページの先頭へ戻る](#) 

[> 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？](#)

- [> 出発点は地域医療を良くしたいという思い](#)
- [> 医療情報連携ネットワークの導入効果](#)
- [> 利用者の声（導入効果）](#)

[> 医療情報連携ネットワークをどう作る？](#)

- [> 医療情報連携ネットワークの構築手順](#)
- [> 実施のポイント](#)
- [> 利用者の声（苦労した点、成功要因）](#)
- [> ガイドライン、書式例など](#)

[> 医療情報連携ネットワークの具体例を見る](#)

[> 医療情報連携ネットワークとは](#)

[> データで見る](#)

[> ピックアップ事例](#)

[> 事例を探す](#)

[> 構築手順](#)

- [> 構築手順について](#)
- [> Step1：計画](#)
- [> Step2：構築](#)
- [> Step3：運用](#)
- [> Step4：更改](#)

[> FAQ](#)

- [> 用語集](#)
- [> お役立ち情報](#)
- [> リンク集](#)
- [> 資料ダウンロード](#)